

保・幼・小・中、一貫教育で読書活動を推進

保育所では…

- 絵本大好きカード



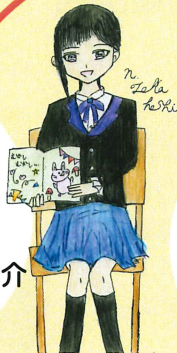
小学校では…

- 読書タイム
- 全校読書週間
- 家読カード
- ボランティアによるおはなし会



幼稚園では…

- 読み聞かせ
- アクションカード
- おたよりで絵本紹介



中学校では…

- 朝読
- ブックトーク



図書館の読書活動推進の取り組み(一例)

- ブックスタート**…赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントしています。(3ヶ月健診時)
- 移動図書館**…小学校で本の貸し出しをしています。(1～3年生)
- 選書会**…親子で選書してもらい、図書館で購入し貸し出しをします。
- 子ども司書**…読書リーダーを育てます。

絵本の記憶、を持つということ

絵本を通して、読み手と聞き手が共に心通わせあった「絵本の記憶、を持つことは、豊かで幸せな記憶となって、互いの心に残ることでしょう。

子ども達は絵本を通して、様々な疑似体験をしながら生きていくための知恵や勇気・人を思いやる心などを学びます。まさに、「子ども自身の生きていく力に繋がっていく」といっても過言ではありません。

大人も子どもも忙しく生きる時代だからこそ、意識して手を休め、「絵本に向き合う時間、を大切にしたいと思います。

「絵本を読んでもらった記憶」は、大人になっても決して消えることはありません。

うれしい時、悲しい時、「絵本の記憶、は、生きていく私達を様々な場面で勇気づけ、励まし、背中を押してくれることでしょう。

子ども司書講座講師(福島子どもの本をひろめる会長) 瓶子 美千子 さん

発行 令和3年2月

国見町地域学校協働本部(事務局:国見町教育委員会学校教育課、幼児教育課、生涯学習課)

制作協力:令和2年県北中学校美術部のみなさん

うちどく

家読のススメ

～家読で深まる家族の絆～



4(よ)～6(む)のつく日は「本を読む日」!!

国見町では毎月4～6日、14～16日、24～26日のそれぞれ3日間のうちの1日はノーゲーム・ノーテレビデーとして、家読を行う運動をすすめています。

この日は家族みんなで読書をしてみましょう。



国見町地域学校協働本部

学校・家庭・地域が一体となって 家読(うちどく)に取り組んでいます!

「家読」ってなに?

家読とは「家庭読書」の略語で、家庭で本を読むことを目的とし、学校・家庭・地域それぞれの場面において、子ども達が本に触れあうことにより、心豊かで健全な子どもの育成を願った取り組みです。



家読による効果は?

1. 本を読み、互いに話すことにより、家族のコミュニケーションが増えます。
2. 家族が読書する姿を小さいうちから子どもが見ることにより、読書をするのが子ども達にとって身近になります。
3. 家読は、想像力を高め、夢を持ち、将来を前向きに考える子どもを育てるお手伝いをします。



国見町子ども読書活動推進計画

国見町では、以下の3点を重視し子どもの読書環境の整備を進めています。

- 1 子どもが読書に親しむ機会の充実
- 2 子どもの読書環境の整備と充実
- 3 子ども読書活動についての理解の促進

(令和2年12月改訂)



Q 忙しくて家読をしている余裕がない!

A 構えなくても大丈夫です。

一言に「家読」といってもやり方は様々です。一緒に図書館に出かけたり、工作や料理の本などを一緒に読んで作ってみたいするのも立派な家読の一つです。

みなさんの家庭のスタイルにあわせた本の楽しみ方を見つけてみましょう。



① まずは、大人が楽しむところから!

自分が楽しくないことを子どもに押しつけるような形になってしまうと、子どもは理不尽に思います。子どもに「読みなさい」ではなく、「子どもと一緒に本を楽しもう」の気持ちが大事。

楽しい空間と時間を「共有」してみましょう。



② 感想を無理に聞かないで!

子どもに感想をきくと、「おもしろかった」など模範的な回答をしてしまい、そのお話の本当の余韻に浸れないことがあります。また、読書感想文を書かされることに抵抗のある子どももいます。

感想に正解はありません。自然に子どもの方から「この場面がこう感じた」と話してくれるのを待ちましょう。



Q どんな本を読んだらいいの?

A 絵本・児童書がオススメ!
困ったら図書館へ!

観月台文化センター内にある図書館には「家読コーナー」があります。ぜひお立ち寄りください。

